

平成24年度 鬼怒川小 教育の重点

－ 以下の点について重点的に取り組んでいきます －

◇ 確かな学力の向上のために

1 学習指導の改善に努めます。

- ・ 頑張りや工夫を認めるとともに、できた喜びを味わわせ、学習意欲が高まるように努めます。
- ・ 「基本的な学習のきまり」の定着を図り、落ち着いて学習に取り組めるように努めます。
- ・ 教材や教具等を工夫し、わかりやすい授業を行います。
- ・ 各教科等において「伝え合う」「学び合う」学習を重視します。

2 指導体制の工夫改善に努めます。

- ・ 複数の教師による授業を取り入れ、きめ細かな指導の充実に努めます。
- ・ 学習活動を充実させるために、体験的な活動や外部人材の活用を進めます。

◇ 豊かな心の育成のために

3 児童指導の充実に努めます。

- ・ 児童理解をもとに、児童自らがよりよい行動を考えて実行できるよう指導していきます。
- ・ 定期的に悩み調査を実施し、いじめ防止や悩みの解消に努めます。

4 道徳教育の充実に努めます。

- ・ 「道徳の時間」の充実に努めるとともに、日ごろの教育活動において「思いやりの心」を育てます。
- ・ 「あいさつ運動」を一層推進します。
- ・ 縦割り班活動を充実させ、思いやりの心や感謝する心を育てます。
- ・ 読書活動を推進します。

5 学びに向かう集団づくりに努めます。

- ・ 児童一人一人が認められ、居がいのある学級づくりを進めていきます。
- ・ よりよい集団づくりのために、児童自らがきまりを決めて実行できるようにします。
- ・ 互いに譲り合って一致点をみつける話し合いの仕方を指導して行きます。

◇ 健康な体の育成のために

6 体力の向上に努めます。

- ・ 教科体育や体育的行事を工夫して、運動に親しみ自ら健やかな体をつくる子どもを育てます。
- ・ 外遊びを奨励し、日常的な体力づくりに努めます。

7 保健・安全指導の充実に努めます。

- ・ 安全な生活のための指導を充実させるとともに、家庭と協力して安全確保に努めます。
- ・ 健康に関する生活習慣の改善を家庭と協力して進めていきます。

8 食育の推進に努めます。

- ・ 心身の健康の増進等のための食育を、栄養教諭による学級指導などにより推進します。

◇ 教育の効果を高めるために

9 家庭や地域等との連携を推進していきます。

- ・ 児童の健やかな成長のために幼稚園・保育園・小学校の連携を推進していきます。
- ・ 小学校と中学校が一緒になって、自らを律しつつ相手を思いやる子どもを育成していきます。
- ・ 学校だよりや学年だよりの発行、ホームページの更新等により、積極的な情報発信に努めます。